

英語科の授業改善報告

◇ 研究授業

- 日時 令和4年11月2日(水) 5限
対象 2年2組(34名)
授業者 小門 良彰
科目 英語
単元 Lesson5 「The World of Miyazawa Kenji Is Our World」
学習活動 :Lesson5のまとめ、自分の好きな本についてポップを作成し英語で紹介する。
- 活動①: ペアによるイラスト問題
英語検定の写真描写問題を参考に、ペアでイラストの場面を英語で描写したり、前後の物語を伝えあったりした。
- 活動②: 音読
リード&ルックアップ形式で前時に学習した内容を音読した。
- 活動③: 本文レビュー
本文の内容にかかわる問題をペアで質問しあい解答した。
- 活動④: おすすめ本のポップ紹介(グループ)
4~5人のグループになり、一人ずつ英語で作成したポップを見せながら、お勧めの本の紹介をした。
- 活動⑤: おすすめ本のポップ紹介(学級)
各グループの代表者が、ポップを見せながら学級にお勧めの本紹介をした。

◇ 研究授業の成果と今後の課題

【成果】

- 自分の好きな本を紹介するという活動を通して、意欲的に英語を使う実感を味わうことができた。
- 単元を通して計画的、継続的に帯活動を行うことで、英語によるペア活動を充実させることができた。
- 単元で学んだ表現を活用して、ポップの文章を作成したり、本の紹介をしたりする生徒の姿があった。

【課題】

- より高いレベルのパフォーマンスを生徒に期待し、学力を伸ばすことのできる適切な負荷を見定める。
- 生徒の努力を適切に還元できるようパフォーマンスのフィードバックの在り方について事前に検討する必要がある。
- 今回のような活動を実施していく際に、生徒がどのような学習活動を通して、どのような力を身につけていくのかをより明らかにして、意図的・計画的に単元の指導計画を練る必要がある。